



2026年1月14日

## 第三者検証報告書

三菱瓦斯化学株式会社  
代表取締役社長 伊佐早 禎則 様

日本化学キューエイ株式会社  
東京都港区西新橋1-14-2 新橋SYビル7階

代表取締役社長 高橋 猛

### ■検証の目的及び会社の責任

日本化学キューエイ株式会社（以下、JCQA）は、三菱瓦斯化学株式会社（以下、MGC）が集計した温室効果ガス（以下、GHG）排出量について、第三者として独立した立場から検証を実施した。

本検証の目的及びJCQAの責任は、算定されたGHG排出量について、算定基準に基づいて適正に算定・集計・報告が行われているかを独立の立場から確認し、第三者としての見解を述べることである。

なおGHG排出量を以下の算定基準に従って適正に集計・算定・報告する義務は組織にある。

### ■当社の独立性

当社及び当社検証員は、組織及び組織のグループ各社から独立しており、利害関係はない。

### ■検証対象及び範囲

検証対象となる組織、期間、及び対象となるGHGは以下の通り。

- 対象組織 : MGCの国内各事業所(共同過酸化水素株式会社を含む)
- 対象期間 : 2024年度(2024年4月~2025年3月)
- 対象GHG : スコープ1、スコープ2(マーケット基準、ロケーション基準、6.5ガスを含む。)

### ■算定基準及び検証基準

#### 【算定基準】

- GXリーグ算定・モニタリング・報告ガイドライン(2024年4月19日改訂)
- 温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル(Ver6.0)(令和7年3月)
- GHG Protocol A Corporate Accounting and Reporting Standard (REVISED EDITION)
- MGCが策定した算定方法及び基準

#### 【検証基準】

- GXリーグ第三者検証ガイドライン(2023年11月15日)
- JIS Q 14064-3 2023

### ■検証方法

JCQAは検証基準に則り、限定的保証水準にて、以下の手続きを実施した。なお限定的保証水準で行われる検証活動は、その性質、時期や範囲が合理的保証水準の検証ほど広くない。その結果、限定的保証業務で得られる保証水準は、合理的保証業務の実施で得られる保証水準ほどには高くない。

- 本検証ではサンプリング法を適用し、次頁に示す事業所について、以下の手続きを実施した。
- モニタリング体制、算定・集計体制、及び品質管理・品質保証の仕組みについては、MGC本社の集計責任者並びに各サイトの責任者・担当者へのヒアリング、及び関係書類の確認などを実施した。
- 現地往査では、組織境界、排出源、貯蔵庫、モニタリングポイントの確認などを実施した。
- 算定データについては、単位発熱量や排出係数等の確認、算定に使用されたデータと証憑類との突合、再計算を実施した。
- 前年度のGHG排出量との比較を実施した。
- GXリーグに申請し承認された事項については、それが精度確保に十分なものであるとした。検証では、算定でそれらの事項が適切に適用・使用されていることを確認した。

### ■検証結果

MGCが算定・報告したGHG排出量を検証した結果、収集・集計の仕組みが合理的に構築・運用されていないと認められる事実、そこに記載されているGHG排出量情報に、上記の算定基準に従って算定及び報告がされていないと疑義を生じさせる事項は、全ての重要な点において、見い出されなかった。

## 検証結果の詳細

### 【組織境界設定の基準】

経営支配力基準、  財務支配力基準、  出資比率基準、  その他の基準

### 【サンプリング・往査対象とした事業所】

・ 鹿島工場、 ・ 山北工場、 ・ 四日市工場、 ・ 水島工場、 ・ 新潟工場

### 【検証したGHG排出量】

・ SCOPE 1 排出量	:	528,715 ton-CO <sub>2</sub> e
・ SCOPE 2 排出量 :		
ロケーション基準 (非化石証書等適用無し)	:	189,635 ton-CO <sub>2</sub> e
マーケット基準 (非化石証書等適用後)	:	140,286 ton-CO <sub>2</sub> e

### [GXリーグ向け]

・ SCOPE 1 排出量	:	528,709 ton-CO <sub>2</sub> e
・ SCOPE 2 排出量 (非化石証書等適用無し)	:	172,999 ton-CO <sub>2</sub> e
・ 非化石証書及びグリーン電力証書による控除可能量	:	34,016 ton-CO <sub>2</sub> e

### 【検証意見】

無限定適正意見、  限定付適正意見、  不適正意見、  意見不表明

－ 以 上 －